

明治 パダン®オリゼメート® 粒剤

成分:カルタップ…4.0% プロベナゾール…8.0% 毒性:医薬用外劇物 農林水産省登録:第15583号

オリゼメート

○いもち病に対して強い力が約45!!
 日間続くので、葉いもち初発前に
 散布すれば、葉いもちから穂いも
 ちまで高い効果を発揮します。
 ○他剤で効きにくくなったいもち
 病菌に対しても卓効を示します。

パダン

○浸達性と残効性が共に優れてお
 り散布適期の幅が広く、常に安定
 した高い効果を発揮します。
 ○他剤で効きにくくなったコブノ
 メイガにも卓効を示します。

いもち病・白葉枯病・コブノメイガの同時防除に!!

ニカメイチュウ



葉いもち



白葉枯病



コブノメイガ

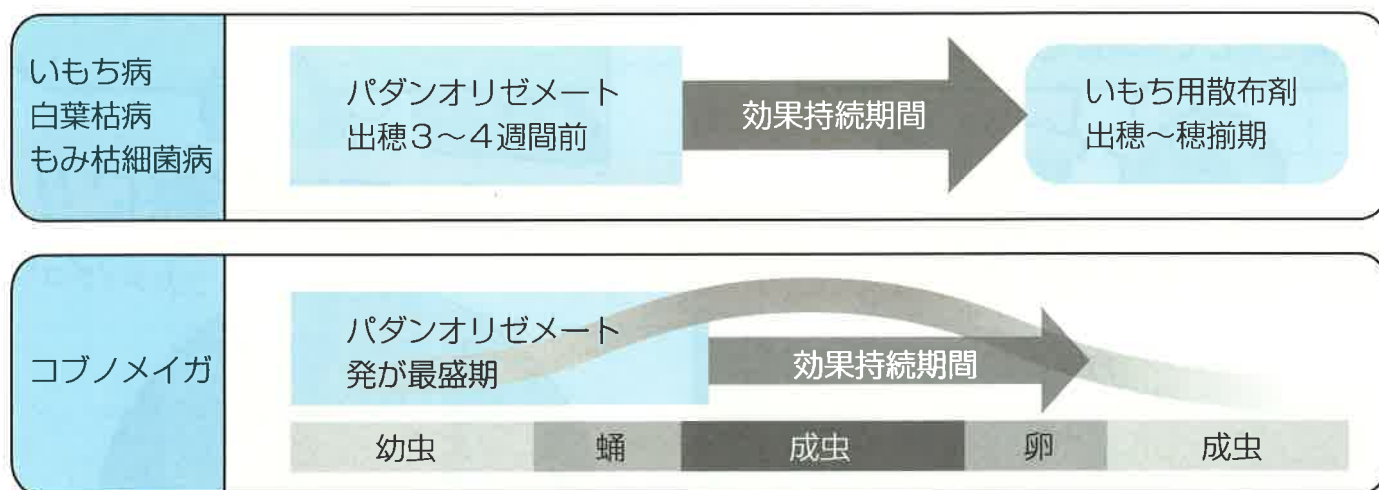


適用病害虫および使用方法

作物名	適用病害虫名	使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	カルタップを含む農薬の総使用回数	プロベナゾールを含む農薬の総使用回数
稲	ニカメイチュウ イネツトムシ コブノメイガ いもち病 白葉枯病 もみ枯細菌病	3~4 kg/10a	収穫30日 前まで	2回以内	散布	6回以内（種もみ浸漬は1回以内、床土への混和、育苗箱への処理及び側条施用は合計1回以内）	2回以内（育苗箱への処理及び側条施用は合計1回以内）

上手な使い方

パダンオリゼメート粒剤は、いもち病防除時期と白葉枯病、もみ枯細菌病、コブノメイガ防除時期が重なる場合、同時に省力防除ができます。



効果・薬害等の注意

- 使用量に合わせ秤量し使いきって下さい。
- DCPA剤との散布はさけて下さい。（薬害）
- 砂質土及び漏水の大きな水田では使用しないで下さい。（効果、薬害）
- もみ枯細菌病に対しては効果の不十分な場合があるので、穂いもち病等との同時防除を目的として使用して下さい。（効果）
- 本剤は湛水状態（湛水深3~5cm）でまきむらのないよう均一に散布し、散布後少なくとも4~5日間はそのまま湛水状態を保ち、田面を露出させたり水を切らしたりしないように注意し、また散布後7日間は落水、かけ流しはしないで下さい。
- 蚕に長期間毒性があるので、付近に桑園がある所では使用しないで下さい。
- 本剤は予防的に散布した場合に有効です。葉いもち防除の使用適期日は、初発の7~10日前ですので、発生予察情報に注意して時期を失ないように散布して下さい。穂いもち防除の使用適期は、出穂の3~4週間前です。また、白葉枯病に対しては、移植後なるべく早い時期に使用の方が有効ですので、移植活着後（移植後7~10日）なるべく早く使用して下さい。なお、出穂以降の白葉枯病、もみ枯細菌病に対する使用適期は、出穂3~4週間前です。

●使用前にはラベルをよく読んでください。●ラベルの記載以外には使用しないでください。●本剤は小児の手の届く所には置かないでください。

お求めは



明治製薬株式会社
104-8002 東京都中央区京橋2-4-16
<http://www.meiji.co.jp/nouyaku/>

POZ-A1
S071135

この印刷物の内容は2007年11月現在のものです